

Toolbox JX Client



IBM iよりJX手順クライアントの通信が可能



JX手順クライアント用のサーバ構築が不要



固定長以外に可変長やテキストファイルや
エクセル等のデータが送受信可能



V.24回線不要なため、V.24カード販売終了も問題なし



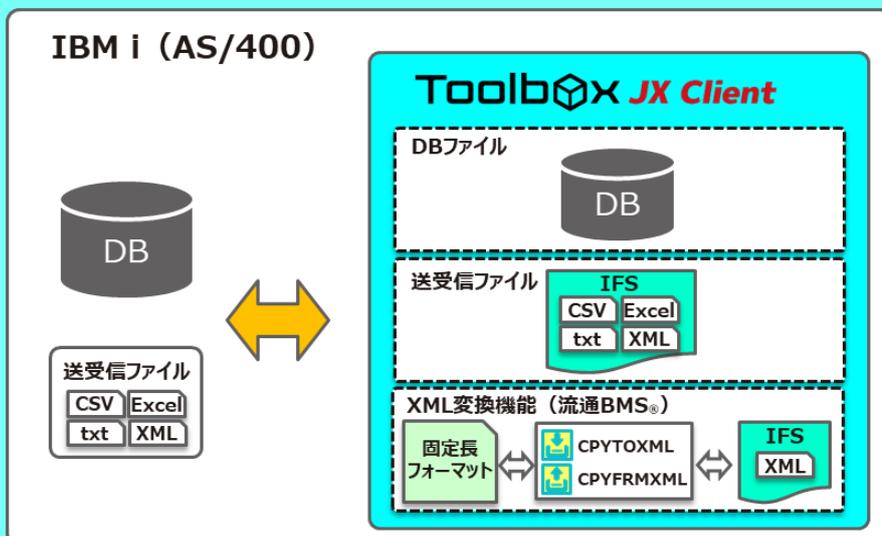
流通BMS基本形Ver1.3に対応するXML変換機能

NEW!



従来のライセンス提供とあわせてサブスクリプション提供を開始

◎ご利用イメージ



2024年 問題も
V.24カード販売終了も
なら安心です!

JX手順
(流通BMS®も可能)



2024年「INSネットデジタル通信モード」の
終了対策に最適

◆ サービス概要

▶ 『Toolbox JXクライアント』とは？

IBM iからインターネットEDIのJX手順クライアントの通信ができる製品です。

IBM iにインターネットが接続できればご利用可能で、公衆交換電話網（PSTN）を利用したレガシー手順より大量のデータを素早く通信することができます。

プロキシサーバを介してインターネットに接続している場合でも利用可能で特定の機器等を用意することないため、低コストでJX手順クライアントを導入することが可能です。固定長データ以外に変長データやテキストファイルやエクセル等のデータが送受信可能です。

これまでIBM iのデータをJX手順で通信する場合は、別途EDIサーバを構築しIBM iとEDIサーバでそれぞれのデータ管理が必要でしたが、IBM iにToolbox JXクライアントを導入いただくことでEDIサーバの構築が不要となりIBM iとEDIサーバのデータ管理の考慮が不要です。

流通BMS基本形Ver1.3に対応したXML変換機能により、IBM i上のコマンドを実行することで、固定長フォーマット（外部記述ファイル）とXMLファイルとの相互変換ができ、IBM iから流通BMS®の利用が可能です。

2024年「INSネットデジタル通信モード終了」の対策としてご活用いただけます。

◆ 稼動環境

- ・サーバ環境 **IBM i 7.1 以降**
- ・通信回線 **インターネット回線（IBM i にインターネット接続有り）**
- ・通信機器 **TCP/IP接続環境**
- ・ソフトウェア環境 **下記ライセンス・プログラムが必要です。**

・IBM i 7.1 の場合

5761JV1 *BASE IBM Developer Kit for Java
5761JV1 11 Java SE 6 32 bit
5761JV1 12 Java SE 6 64 bit
※5761JV1 11 ~ 12は、いずれか1つ

・IBM i 7.3 / 7.4 の場合

5770JV1 *BASE IBM Developer Kit for Java
5770JV1 14 IBM Technology for Java 7.0 32 bit
5770JV1 15 IBM Technology for Java 7.0 64 bit
5770JV1 16 IBM Technology for Java 8.0 32 bit
5770JV1 17 IBM Technology for Java 8.0 64 bit
※5770JV1 14 ~ 17は、いずれか1つ

・IBM i 7.2 の場合

5770JV1 *BASE IBM Developer Kit for Java
5770JV1 11 IBM Technology for Java 6.0 32 bit
5770JV1 12 IBM Technology for Java 6.0 64 bit
5770JV1 14 IBM Technology for Java 7.0 32 bit
5770JV1 15 IBM Technology for Java 7.0 64 bit
※5770JV1 11 ~ 15は、いずれか1つ

- ・Toolbox for IBM i または Toolbox for System i5 のライセンス/保守契約が必要です。

◆ Toolbox シリーズ



IBM i に、もっと便利を

IBM i の可能性が広がっていきます！

スタンダードな Toolbox for IBM i に、更に便利な機能をシリーズ化！

Toolbox 全銀TLS+
Toolbox for JP1
Toolbox for UST
Toolbox EDIサービス
Toolbox OPENコマンド
Toolbox 監査ジャーナル
Toolbox 通信ログビューア
Toolbox リソース管理

IBMi上で稼働し、全銀協標準通信プロトコル（全銀TCP/IP手順・広域IP網）の通信が可能
IBMiとオープンシステムとのジョブ連携が可能
PowerSystemsのV.24回線を使用することなく、JCA、全銀ベーシック手順が可能
SaaS型マルチプロトコルEDIサービス、「流通BMS®」のフォーマット変換も可能
ILERPG, ILECOBOLからeMail, PDFを作成可能 EXCELファイルの読書きも可能
システムへのアクセスを管理 システム監査対応に最適
全銀、JCA通信ログをWindows画面でビジュアルに表示
Disk, CPU, メモリーの利用状況を日次、月次で管理 管理レポートも出力可能

toolbox_info@m.agrex.co.jp



Copyright © 2021 AGREX INC. All rights reserved.

本資料は、著作権法及び不正競争防止法上の保護を受けております。資料の一部あるいは全部について、株式会社アグレックスから許諾を得ずに、複写、複製、転記、転載、改変、ノウハウの使用、営業秘密の開示等を行うことは禁じられております。本文記載の社名・製品名・ロゴは各社の商標または登録商標です。記載されている内容は予告なしに変更されることがあります。

流通BMSは(一財)流通システム開発センターの登録商標です。



株式会社アグレックス ビジネスイノベーション事業本部 ソリューション開発第1部

〒163-1438 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル38F

Tel. 03-5371-1513 E-mail. toolbox_info@m.agrex.co.jp

Rev.2021/04/01